



六郷中だより

六郷中学校だより 第3号

<六中HP>

令和 5年5月19日



発行・文責：校長 渡邊 賢

5月8日付けで、新型コロナウイルス感染症が、5類感染症に移行してから、3週間が経ちました。学校では、PTA総会・学年PTA、生活参観週間、家庭訪問、芸術鑑賞と実施することができました。

学年PTAの折に、「我が子とじっくり話をしていたきたい」、「我が子の話をじっくり聞いていたきたい」ということを保護者の皆様へお願いしました。

特に3年生は、親子共々進路について、いろいろ考え、悩むことがでできます。進学するのは子供ですが、これからの将来について親の気持ちを子に伝え、子供達も自分の考えを親に伝え、高校選択やこれからの生活をどのようにしていきたいのかを話す機会をつくっていただきたいと思います。

地域の方のご支援あってできること

中学校では、年に3回「山田川清掃」を行っています。第1回：5/17（3年）、第2回：10/26（2年・小中合同）、第3回3/12（1年）

取組の目的の中に「地域の環境美化に貢献することの喜びと主体的・協同的に行動することの大切さを学ぶ」ことが明記されています。六郷中学校校舎前を流る山田川の清掃活動に親しみをもつて生徒たちは取り組んでいます。毎回、清掃活動を予定している日の少し前に山田川の草を刈って



頂いています。今回は清掃前の予定していた週末の天気が思わしくなく、

ボランティア文京の皆さんには予定どおりとはいかなくとも、川の草を刈って頂きました。伊藤様を代表とする「ボランティア文京」の皆さん本当にありがとうございました。

生徒たちも川に降りてスムーズにゴミを片付けることができました。これからも山田川の清流を大事にしていきたいです。



スマートフォンの使い方？



先日、本校の保健アンケートで「寝る前のスマホの使用時間に気をつけたい」と回答していた生徒の数の多さに驚きました。我が家には3人の子供がおりますが、一番下の娘（高3）は高校進学と同時にスマホを与えました。いまだに娘が決めていのか、寝ている間のスマホの充電は、居間の充電器に朝までつながっています。

さて、2023「峡南の教育白書」に、スマホ（携帯）所持率は、小学生63.5%、中学生86.8%とあります。また、中学生のスマホの利用事情は、「動画を見る」、「ゲーム」、「家族や友達との連絡」、「SNS」が主です。

スマホの利用によって睡眠時間が削られてしまう、視力が下がってしまう、気分が落ち着かないなど心配されることがあります。心と身体が成長する中学校時代、メンタル・フィジカル双方に大きな影響がでてしまうことは間違いありません。まずは生徒皆さんが自分自身で使用時間を決めること、決めたことを家の人に伝え、決めたことを維持していくことをやってみてください。